

製品名: DNA PKcs マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85052**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 469 kDa; Observed MW: 450 kDa

抗原情報

遺伝子名	DNA PKcs
別名	PRKDC; HYRC; HYRC1; DNA-dependent protein kinase catalytic subunit; DNA-PK catalytic subunit; DNA-PKcs; DNPK1; p460
遺伝子 ID	5591.0
SwissProt ID	P78527
免疫原	大腸菌で発現した精製組換えヒト DNA-PKcs タンパク質断片

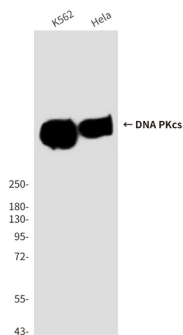
背景

PRKDC 遺伝子は、核 DNA 依存性セリン / スレオニンプロテインキナーゼ (DNA-PK) の触媒サブユニットをコードします。第二の構成要素は自己免疫抗原 Ku (MIM 152690) で、22 番染色体 q 上の G22P1 遺伝子によってコードされています。DNA-PK の触媒サブユニットは単独では不活性であり、G22P1 構成要素を介して DNA に誘導され、キナーゼ活性を誘導します。PRKDC は、その触媒特性を発現するために DNA に結合する必要があります。

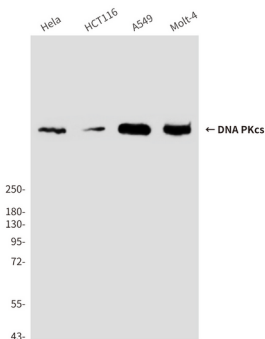
研究分野

-

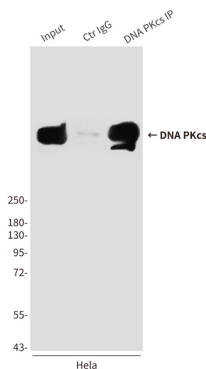
画像データ



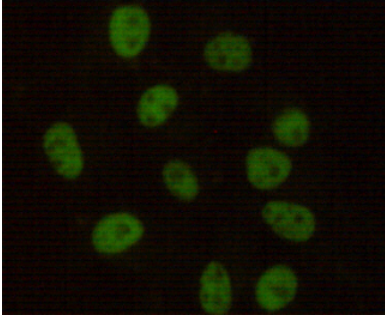
DNAPKcs 抗体を使用した HeLa および K562 溶解物中の DNAPKcs のウェスタン ブロット分析。



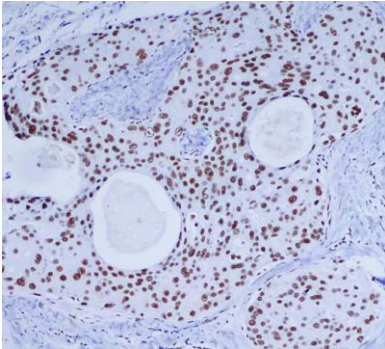
DNAPKcs 抗体を使用した、HeLa、Molt4、A549、および HCT116 溶解物中の DNAPKcs のウェスタン ブロット分析。



DNAPKcs 抗体を使用した HeLa 溶解物中の DNA PKcs の免疫沈降分析。



DNAPKcs 抗体を使用した HeLa の DNA PKcs の免疫細胞化学分析。



DNAPKcs 抗体を使用したパラフィン包埋乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。